

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 相模ゴム工業株式会社

コード番号 5194 URL <http://www.sagami-gomu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大跡 一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営計画室 室長 (氏名) 吉田 邦夫

TEL 046-221-2311

四半期報告書提出予定日 平成21年8月11日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	1,181	△0.3	138	98.2	167	—	125	—
21年3月期第1四半期	1,185	—	70	—	1	—	△21	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	11.53	—
21年3月期第1四半期	△2.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	7,301	2,456	31.5	211.65
21年3月期	6,579	2,350	33.5	202.69

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 2,303百万円 21年3月期 2,206百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	10.00	10.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	2,300	△6.8	180	60.7	160	83.9	140	366.7	12.86
連結累計期間	4,700	△2.9	381	107.1	347	—	282	—	25.91

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	10,937,449株	21年3月期	10,937,449株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	54,722株	21年3月期	52,170株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	10,884,238株	21年3月期第1四半期	10,890,677株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、当社が現在入手している情報に基づき作成しているものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、景気悪化の進行に底打ちの兆しが見えたものの、昨年来の世界的な金融不安や経済危機、円高の影響等を受け、依然として企業収益や雇用情勢の悪化、個人消費の低迷等引き続き厳しい状況となりました。

このような環境のもと、当グループは、経営資源を集中し、売上の増大を図るとともに、各事業部においてコスト削減に努めてまいりました。

各事業部の動向におきましては、ヘルスケア事業は、コンドームが国内外ともに価格競争が激化するとともに、輸出における円高等の影響もありましたが、売上高は順調に増加いたしました。プラスチック製品事業は、原料価格の乱降下やプラスチック包装フィルムの販売価格の低迷がありましたが、コスト低減により利益の増加を確保いたしました。

この結果、当第1四半期連結会計期間の業績は、売上高につきましては、11億8千1百万円（前年同四半期比0.3%減）、営業利益は、1億3千8百万円（前年同四半期比98.2%増）、経常利益は、1億6千7百万円（前年同四半期は1百万円）、四半期純利益は、1億2千5百万円（前年同四半期は純損失2千1百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ7億2千2百万円増加し、73億1百万円となりました。これは主に、現金及び預金が6億9千8百万円、投資有価証券が8千3百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ6億1千6百万円増加し、48億4千5百万円となりました。これは主に、長・短期借入金が4億4千8百万円、賞与引当金が4千万円増加したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億5百万円増加し、24億5千6百万円となりました。これは主に、四半期純利益1億2千5百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績予想につきましては、売上高はおおむね順調に、収益は比較的好調に推移しておりますが、今後の業績につきましては、為替リスクをはじめ様々な先行き不透明要因を抱えているため、現時点では、平成21年5月20日に発表しました連結業績予想を変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・簡便的な会計処理

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率を使用して貸倒見積高を算定しております。

② 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

③ 原価差額の配賦方法

標準原価を適用しているために原価差異が生じた場合、当該原価差異の棚卸資産と売上原価への配賦を年度決算と比較して簡便的に前連結会計年度末の配賦割合をもとに配賦しております。

④ 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

⑤ 経過勘定項目の算定方法

前連結会計年度の実績をもとに合理的な算定方法により計上しております。

⑥ 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

・四半期特有の会計処理

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

在外子会社の収益及び費用の換算基準の変更

在外子会社の収益及び費用については、従来、決算日の為替相場により円貨に換算しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より期中平均相場により円貨に換算する方法に変更しております。これは、一時的な為替変動による影響を平準化することにより、適正な期間損益を連結財務諸表に反映させるためであります。この結果、従来と同一の方法を採用した場合と比べ、売上高は5,069千円減少し、営業利益は16,489千円増加し、経常利益は4,929千円、税金等調整前四半期純利益は4,926千円それぞれ減少しております。

5 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,205,649	507,430
受取手形及び売掛金	1,578,200	1,581,750
商品及び製品	412,456	421,006
仕掛品	430,069	448,018
原材料及び貯蔵品	310,358	306,166
繰延税金資産	65,575	67,671
その他	90,608	98,498
貸倒引当金	△77,673	△65,908
流動資産合計	4,015,245	3,364,633
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,770,213	1,756,902
減価償却累計額	△1,155,634	△1,144,699
建物及び構築物(純額)	614,578	612,203
機械装置及び運搬具	4,154,951	4,081,458
減価償却累計額	△3,052,344	△2,976,511
機械装置及び運搬具(純額)	1,102,606	1,104,947
土地	946,641	944,233
その他	238,043	235,436
減価償却累計額	△211,155	△208,078
その他(純額)	26,888	27,358
有形固定資産合計	2,690,714	2,688,742
無形固定資産		
のれん	68,427	74,623
その他	5,187	4,752
無形固定資産合計	73,614	79,375
投資その他の資産		
投資有価証券	471,998	388,807
繰延税金資産	—	7,868
その他	53,329	52,933
貸倒引当金	△2,954	△2,911
投資その他の資産合計	522,373	446,698
固定資産合計	3,286,702	3,214,816
資産合計	7,301,947	6,579,450

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	453,987	431,936
短期借入金	2,837,080	2,542,464
未払法人税等	37,394	6,514
賞与引当金	108,545	67,603
その他	281,602	245,891
流動負債合計	3,718,610	3,294,410
固定負債		
長期借入金	809,000	655,600
退職給付引当金	115,429	106,796
役員退職慰労引当金	172,378	169,576
長期預り保証金	3,000	2,500
繰延税金負債	27,244	—
固定負債合計	1,127,052	934,472
負債合計	4,845,662	4,228,882
純資産の部		
株主資本		
資本金	547,436	547,436
資本剰余金	681,385	681,385
利益剰余金	1,727,874	1,711,221
自己株式	△17,043	△16,462
株主資本合計	2,939,653	2,923,581
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	131,007	81,065
為替換算調整勘定	△767,306	△798,362
評価・換算差額等合計	△636,298	△717,296
少数株主持分	152,929	144,282
純資産合計	2,456,285	2,350,567
負債純資産合計	7,301,947	6,579,450

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	1,185,032	1,181,386
売上原価	815,767	729,511
売上総利益	369,265	451,875
販売費及び一般管理費	299,245	313,120
営業利益	70,020	138,754
営業外収益		
受取利息	105	15
受取配当金	6,538	4,632
為替差益	—	32,861
その他	7,357	5,084
営業外収益合計	14,001	42,593
営業外費用		
支払利息	14,433	13,797
為替差損	67,949	—
その他	198	142
営業外費用合計	82,582	13,939
経常利益	1,439	167,407
特別利益		
固定資産売却益	3	—
特別利益合計	3	—
特別損失		
固定資産除却損	2,161	70
その他	123	—
特別損失合計	2,285	70
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△842	167,337
法人税、住民税及び事業税	24,326	—
法人税等	—	37,446
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△3,366	4,384
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△21,802	125,506

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。